



## 令和5年度大学入学共通テスト 激励会、そして本番が無事終了!

令和5年度大学入学共通テストの激励会が12日(木)の放課後に定通合同で行われました。定時制からは受験者4名が参加しました。校長先生や生徒代表の激励の言葉に始まり、多くの先生方から激励をいただきました。受験者の4名は、1月14日(土)・15日(日)の2日間、試験に臨みました。感染予防対策に注意しなければなりませんでした。穏やかな天候の中、交通トラブルもなく、無事に受験日程を終えました。受験生のみなさんは本当にお疲れ様でした。

在校生で大学進学を目指す人は、今から基礎学力向上を目指し、しっかり準備してください。

## ◇卒業年次のみなさんへ

### 高校生のための社会人講座 2月14日(火) I II III部ともに12:50登校

第一部 山形県若者就職支援センター:田中 宣行 氏

就職者も進学者も、いずれは「職」に就きます。しかし、残念ながら若者が簡単に仕事を辞めてしまうということが多いようです。自分で選んだ職場です。責任を持って社会に出て欲しいということで、ぜひ皆さんに聞いていただきたい内容の話です。

第二部 山形市消費生活センター:東海林 佐織 氏

スマホのトラブル、SNSを悪用した商法、架空請求やフィッシング詐欺など、若い素直な皆さんを狙う犯罪は多いものです。知らなければだまされてしまうかもしれません。また、18歳から「成人」と変更になったことに伴うトラブルも予想されます。自分を守るため、しっかりと話を聞いてください。

### 高校最後の定期テストが始まります! 1月27日(金)・30日(月)・31日(火)

年が明けたかと思ったら、もう卒業予定者の後期期末考査です。高校における学習のまとめとして、しっかりと準備をしてください。進路課としても卒業予定者が全員卒業できることを願っています。

卒業に向けて、すべきことに全力で取り組んでください。

## ◇次年度卒業予定者のみなさんへ

卒業年次になる前に、進路希望が下記のいずれになるか確定してください。これからの進路指導や必要な対策・準備・条件がそれぞれ異なります。卒業年次になってから変更したり、フラフラしたりすると、進路希望達成はかなり困難になります。今年度の内に、三者面談・二者面談などを行いながら、担任と保護者と十分話し合って決めてください。進路を決めることで、適切な履修登録にもつながります。



- ① 進学(大学・短大・看護医療系専門学校)
- ② 進学(専門学校)
- ③ 就職(民間)
- ④ 公務員

それぞれ必要な能力・条件が異なります。「夢を見る」のではなく、「夢を叶える」努力をしてください。そのためには正しい自己理解が必要です。自分の「学力」「成績」「経済的条件」「適性」など自分を客観的に分析してください。

### SST(次年度卒業予定者対象)



2月3日(金)15:00~16:00 63教室

次年度の進路目標達成に向けて大切なことを話していただきます。受け身ではなく、次年度の自分の進路目標達成のための強い気持ちを持って、積極的な姿勢で参加してください。

## ◆しごとセミナー(1月20日)が行われました

次年度卒業予定の就職希望者を対象に、収録されたDVDを各学校で視聴するという形で行われました。(コロナ禍の影響がなければ、地区ごとに次年度卒業予定の高校生が集まり実施されるセミナーです。)対象者23名の内18名が参加しました。ほとんどの人が真剣な態度でしっかりと話を聞いていました。

前半のセミナーの講師は、人材アカデミーローズレイン代表の黒田氏でテーマは「山形でのキャリア(働く暮らす)可能性と魅力」でした。始めに「PCDAサイクル」の話がありました。「気づく→相談する(話す)→決断する→行動する」ことです。決断して行動し、その結果成功しても失敗しても、気づくことがあり、また次の行動につなげることができる。自分で考え、自分で決断することが大切である。「PCDAサイクル」を実践することで人生をより豊かなものにできることを話してくださいました。



後半のパネルディスカッションのパネラーは、朝日金属工業(株)取締役管理部長 横山氏、やまがた市民福祉会 法人事務局次長 温井氏、(株)清川屋 専務取締役 伊藤氏の3名でした。パネラーの皆さんは、高校生に対して何か気づいて欲しいという気持ちを込めて語りかけてくださっているように感じました。「今、大切にしてほしいこと」という質問に対しては、パネラーから次の話がありました。

「多くの経験をとおして考え、その経験を積み重ねてほしい」「目標を立て、その目標に向かっていって、どうして成功したのか(どうして失敗したのか)を評価し振り返ることを実践して欲しい。そのことによって社会で必要な力、糧になるものを身につけることができるはず。」「今を大切に、今しかできないことにチャレンジし、うまく行っても失敗しても、そのチャレンジしたことを評価し振り返ることが将来の力になるはず。」

アンケートの一部を紹介します。(抜粋)

- ・将来、仕事に就くにあたって、とても参考になることを多く聞いた。何を考えて働くといいか、山形で働くとはどんなことか、企業側から見た意識や考え方など様々なこと学び、自分から多くのことを知っていく努力の大切さに気づけた。
- ・様々な職種の人から話を聞いて、仕事への見分が広がった。働く環境によっても仕事に対する姿勢が変わってくると聞いて、就職活動の際は書類上だけではなく、職場を見学したり、実際に利用したり、自分の目で見て感じたことをもとに考えることが大切だと思った。
- ・親や周りの人に決められた人生を送るのではなく、自分が何をしたいのかを決めて、行動していくことを大切にしていこうと思いました。今しか経験できないことや失敗を沢山して、そこから学んだことを卒業してからの生活や就職に生かしていきたいと思いました。
- ・伊藤さんの話で「気になった会社のものに触れてみる」、温井さんお話で「休みの使い方の話」を聞いてそのような面でも、働きたい会社を決めてもいいなと思いました。
- ・これから就職を考えていく中で悩んでいたことがありましたが、今回の話を参考にして、どのような職種に就くかなど、しっかり考えていきたいと思いました。